本校の特色

向山小学校は、全校児童２６７名、１４学級、職員数２８名の比較的小規模な学校です。JR津田沼駅に近い都会的な場所にあるにもかかわらず、周囲を緑豊かな自然環境に恵まれ、子どもたちも伸び伸びと学校生活を送っています。

学校経営の柱には「希望の登校、満足の下校」を掲げ、児童一人ひとりが「学校が楽しい。学校に来て良かった。また明日も学校に来たい。」と心から感じられる学校を目指します。

なかよし活動

豊かな心を育むことをねらいとし、１年から６年までの異年齢集団によるなかよしグループ活動を行っています。全校児童によるなかよし徒歩遠足、なかよし運動会、児童会活動などを行い子どもたち同士の関わりを深めています。

１０月には全校で行う「わくわく鹿野山」を実施します。その活動を通して、どの子も自分に自信を持ち、お互いを認め合い助け合っていける子に成長してきています。平成２４年度からは児童数の増加にともない、１年から３年までは一日目の活動後に日帰りとなりました。上学年のいない２日目と３日目は３年生がリーダーとなり、校内で活動を実施しています。

英語教育

教育課程特例校の指定を受け、１年生から一貫したカリキュラムによる英語教育を実践することで、英語でコミュニケーションができる児童の育成をめざしています。また、ＡＬＴや地域ボランティアの協力を得て授業を行うなど、英語に慣れ親しむ環境づくりにつとめています。

体力の向上

全校でこぶしっ子マラソンに挑戦しています。毎月目標を設定し、達成した子どもを全校集会で賞賛したり、達成度がわかる掲示物を工夫したりして意欲化を図っています。子どもたちの努力が結果として校内マラソン大会や、スポーツテストの記録となって表れています。

本校は本年度から学級数も１４学級となり、小規模とは言えない学校となってきましたが、個々の子どもに行き届いた教育を望む方は、是非向山小学校においでください。